

2021年1月12日
研究連携推進本部
学術研究支援部

2020年度研究連携推進本部シンポジウム
研究力強化に向けた研究データマネジメントとデジタルトランスフォーメーション
～学内研究データの収集・維持・管理・活用に向けて～

慶應義塾が「世界に貢献する研究大学」としてプレゼンスを示していくため、戦略的な研究資金獲得、国内外の研究者との連携強化、国内外への積極的な情報発信がこれまで以上に重要となる中で、近年、従来型の業績や研究活動の管理強化だけではない、機関としての研究データの適切な収集・維持・管理と、その活用による新たな研究の醸成が求められています。

このたび、「研究力強化に向けた研究データマネジメントとデジタルトランスフォーメーション～学内研究データの収集・維持・管理・活用に向けて～」と題し、2020年度研究連携推進本部シンポジウムを開催することとなりましたので、以下の通りご案内いたします。本シンポジウムでは、慶應義塾のデジタルトランスフォーメーション推進を踏まえて、機関としての研究データマネジメントの必要性と将来に向けたデータ活用の可能性を議論し、研究データ管理の現場への挑戦に対峙するための、新しい体制構築に向けた足掛かりを提供します。

1. 開催概要

日時 2021年1月28日（木曜日）15:30 - 19:00
開催方法 遠隔配信 (Zoom) によるオンライン開催
対象 慶應義塾の教職員
内容 「研究力強化に向けた研究データマネジメントとデジタルトランスフォーメーション～学内研究データの収集・維持・管理・活用に向けて～」

プログラム（予定）

15:30 - 15:35 挨拶 青山藤詞郎 常任理事（研究連携推進本部統括本部長）
15:35 - 15:55 基調講演 國領二郎 常任理事
「研究データ管理に関する主要論点」
15:55 - 16:15 講演 倉田敬子 文学部教授
「研究情報・データプラットフォーム構築」
16:15 - 16:35 講演 陣崎雅弘 医学部教授

- 「医療情報の統合データウェアハウス構築」
16:35 - 17:00 講演 伊藤公平 理工学部教授
「研究教育システム環境整備」
17:00 - 17:35 講演 安倍伸征 氏 (グーグルクラウドジャパン合同会社
カスタマーエンジニア 技術部長)
「Google が考える次の時代の大学」
17:35 - 17:55 講演 武林亨 医学部教授 (研究連携本部副本部長)
「研究データ管理システムに対するニーズ調査の結果概要」
17:55 - 18:10 講演 伏見知行 学術研究支援部長
「慶應義塾の研究データ管理における体制整備」
18:10 - 19:00 パネルディスカッション 「研究データ管理の現状と課題」
ファシリテーター; 山本淳一 文学部教授 (研究連携本部副本部長)
パネリスト; 井深陽子 経済学部教授
「経済学研究におけるデータ収集・利用・管理の現状と課題」
大屋雄裕 法学部教授
「個人情報保護の現状と課題 ～塾内における研究データ管理
とオープン化の必要性について～」

2. 参加登録

次のフォームに [keio.jp](https://forms.gle/NWikmfsNg8T4q85D9) アカウントでログインし、参加登録をしてください。

<https://forms.gle/NWikmfsNg8T4q85D9>

資料共有 (box) の URL および遠隔配信 (Zoom) の URL は、参加登録された方の keio.jp メールアドレスに宛にご案内します。

<本件お問い合わせ先>

学術研究支援部 RDM 担当 rca-rdm@adst.keio.ac.jp